



小型充電式電池の回収に関するお願い

近年、モバイルバッテリーや電子タバコなどに内蔵されている「小型充電式電池」による火災が、全国の自治体のごみ収集車や処理施設で多発しています。

小型充電式電池は、収集車のプレス板で圧縮されるなどの強い力がかかると発火する危険性が非常に高いため、決して「埋立ごみ」には混ぜないでください。

不要になった小型充電式電池は製品から取り外し、村内公共施設に設置してある「乾電池回収ボックス」に入れてください。

乾電池回収ボックスの設置場所

- 占冠村総合センター
- 占冠地域交流館
- 双珠別住民センター
- トママコミュニティセンター

小型充電式電池とは？

充電して繰り返し使用できる小型で軽量の電池で、ニカド電池やニッケル水素電池、リチウムイオン電池などがあります。

使用されている製品の具体例

モバイルバッテリー、ノートパソコン、スマートフォン、携帯ゲーム機、電動工具、ワイヤレスイヤホン、電子タバコなど

それぞれの電池にはリサイクルマークがついています。



膨張したモバイルバッテリー



問 建設課環境衛生担当 ☎ 56 - 2173

膨張・液漏れしているものは絶対に乾電池回収ボックスに入れないでください!

膨張・液漏れした小型充電式電池は、発火や爆発の危険がありますので、乾電池回収ボックスには入れず、「役場建設課環境衛生担当」または「トママ支所」の窓口へ直接お持ち込みください。

※電池を製品から取り出せない場合も、窓口へ直接お持ち込みください。

年金に関してのご相談・お問い合わせは出張相談や電話相談、ねんきんネットをご利用ください

出張相談

旭川年金事務所では、毎月1回、富良野市役所で出張相談を行っております。ご利用の際は、お電話でお問い合わせの上、「事前予約」を行ってください。

来月は **4月7日(火) 10:00~15:30** ※毎月おおむね第1火曜日
事前予約制です。お問い合わせは旭川年金事務所(☎0166-25-5606)まで。
※自動音声案内「1」選択後、「2」を選択してください。

電話相談

年金に関する一般的な相談をお受けしています。お手元に「基礎年金番号」、または「マイナンバー」をご用意して、ねんきんダイヤル(☎0157-05-1165)におかけください。

※基礎年金番号は「年金手帳」「年金証書」「保険料の納付書」などに記載されています。

ねんきんネット

「国民年金の加入」などの手続きや、「口座振替登録」、「受取見込額の試算」が利用できます。下記の方法で利用登録を行ってください。

- (1) 「ねんきん定期便」などに記載の「アクセスキー」を使って登録
- (2) マイナンバーカードを使って、マイナポータルから連携



詳細は日本年金機構のホームページをご覧ください。



日本年金機構

検索

問 住民課戸籍担当 ☎ 56 - 2123

2/14(土)



ラ ッチャコナイト2026

占冠の夜を幻想的に彩る
占冠・村づくり観光協会主催の「ラッチャコナイト」が、道の駅自然体感しむかっぷで開催されました。会場では雪眼鏡作りの体験や「しばれ屋台」の出店に加え、豚汁やワカサギの天ぷら、熱燗が無料で振る舞われ大いにぎわいました。夜にはアイスクャンドルとイルミネーションが周辺を幻想的に照らし出し、フィナーレには約200発の打ち上げ花火が冬の夜空を彩りました。



2/14~15(日)



第9回ヒグマミーティング

ヒグマに強い村づくりをめざし、村と村民有志、専門家が連携して行う毎年恒例の勉強会「ヒグマミーティング」が、占冠村総合センターにて2日間にわたり開催されました。1日目は今年初の試みとして、非公開の少人数による討議「小ぐま会議」が行われました。村職員や村の捕獲従事者、酪農学園大学講師、リゾート関係者らが膝を突き合わせ、ヒグマ対策や捕獲従事者の育成など



について熱い議論を交わしました。2日目は、観覧自由の調査研究報告会「ひぐまセミナー」が開催されました。小田中野生鳥獣調査員による村内のヒグマ動向年次報告をはじめ、酪農学園大学・帯広畜産大学の学生による研究発表や、1日目の小ぐま会議での議論を踏まえたパネルディスカッションが行われ、参加者は熱心に耳を傾けていました。同会場に併設された「ひぐまひろば」には、書籍や文献の閲覧、標本や模型の展示、ゲームコーナーなどが設けられ、子どもたちも楽しみながらヒグマについて学んでいました。